



サイドイベント開催報告

「二国間クレジット制度（JCM）プロジェクト実施に係る進捗と成果」

環境省、(一社) 海外環境協力センター (OECC) は、5月8日～18日にドイツ・ボンで開催された国連気候変動枠組条約第46回補助機関会合 (SB46) のサイドイベントとして、「二国間クレジット制度 (JCM) プロジェクト実施に係る進捗と成果 (The Joint Crediting Mechanism (JCM): Achievements and current progress of project implementations)」を開催しました。当日は約30名の各国の政府関係者や専門家が参加しました。

以下、敬称略

- 日時：2017年5月16日（火）13:15-14:45
- 主催：環境省、(一社) 海外環境協力センター (OECC)
- 会場：ドイツ連邦共和国美術展示館ラウンジ（ドイツ・ボン）
- ファシリテーター：小河原 二郎 (OECC)
- プレゼンター：Niclas Svenningsen (UNFCCC 事務局)、小坪 一久 (日本国環境省)
- パネリスト：Felipe de Leon (コスタリカ政府)、Omedi Moses Jura (ケニア環境天然資源省)、Lorraine Rivera (パラオ財務省)、Albert Magalang (フィリピン環境管理局)、小坪 一久 (日本国環境省)

■ キー・メッセージ

- JCM は、各国の優先政策を考慮しつつ温室効果ガスを実際に削減し、各国が決定する貢献 (National Determined Contribution: NDC) の実施を促進する。プロジェクト候補には、再生可能エネルギー、交通、廃棄物管理、REDD+が含まれる。
- JCM 資金支援事業を通じてパートナー国の現地企業による投資が増え、経済成長に資する。プロジェクト規模や支援の実施状況にかかわらず、成功例は他地域に横展開されることが望まれる。
- JCM パートナー国において新しい技術や測定・報告・検証 (MRV) のプロセスに習熟するための様々な能力構築のチャンスが存在する。

(報告者：OECC 小柳 百合子)

サイドイベント開催報告については以下をご覧ください。

日本語版

http://www.mmechanisms.org/info/event/details_170516SB46sideevent.html

英語版

http://www.mmechanisms.org/e/info/event/details_170516SB46sideevent.html